

2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年5月12日

会社名 株式会社 佐賀共栄銀行

コード番号 —

(URL <http://www.kyogin.co.jp/>)

代表者 (役職名) 取締役頭取	(氏名) 二宮 洋二
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長	(氏名) 平山 修 TEL (0952)26-2161
定時株主総会開催予定日 2020年6月25日	配当支払開始予定日 2020年6月26日
有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日	特定取引勘定設置の有無 : 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有	
決算説明会開催の有無 : 無	

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期の業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	5,896	6.2	98	△75.6	485	89.4
2019年3月期	5,549	△3.6	403	△49.7	256	△54.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	経常収支率	預金残高
	円 銭	円 銭	%	%	百万円
2020年3月期	22 22	—	3.4	98.3	229,313
2019年3月期	11 75	—	1.7	92.7	230,416

(参考)持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注1)	1株当たり 純資産	単体自己資本比率 (国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	円 銭	[速報値] %
2020年3月期	258,056	13,675	5.2	625 55	8.42
2019年3月期	262,813	14,399	5.4	658 58	8.13

(参考)自己資本 2020年3月期 13,675百万円 2019年3月期 14,399百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△4,875	1,512	△131	13,540
2019年3月期	7,408	232	△133	17,035

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	3 00	—	3 00	6 00	131	51.0	0.8
2020年3月期	—	3 00	—	4 00	7 00	153	31.4	1.0

配当金の内訳 2020年3月期末 普通配当 3円00銭 記念配当 1円00銭

2021年3月期の配当につきましては、現時点では未定です。

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が多岐に渡り、現時点では適正かつ合理的な業績予想の算定が困難なことから未定としております。今後、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | 無 |
| ④ 修正再表示 | 無 |

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2020年3月期	22,034,500株	2019年3月期	22,034,500株
2020年3月期	172,487株	2019年3月期	170,400株
2020年3月期	21,862,661株	2019年3月期	21,866,856株

※ 決算短信は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が多岐に渡り、現時点では適正かつ合理的な業績予想の算定が困難なことから未定としております。今後、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

※2020年3月期決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金、国債等債券売却益の増加等により、前年度比3億47百万円増加し58億96百万円となりました。

経常費用は、国債等債券売却損、株式等売却損が増加したことや株式等償却を行ったこと等により、前年度比6億53百万円増加し57億98百万円となりました。

この結果、経常利益は前年度比3億5百万円減少し98百万円となりましたが、特別利益として固定資産処分益を464百万円計上したことにより、当期純利益は2億29百万円増加し4億85百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の財政状態につきましては、総資産は前年度末比47億57百万円減少し2,580億56百万円、純資産は前年度末比7億24百万円減少し136億75百万円となりました。

なお、主要勘定の状況は次のとおりとなりました。

預金につきましては、公金預金が減少したことにより、前年度末比11億3百万円減少し2,293億13百万円となりました。

貸出金につきましては、中小企業向け貸出が増加したこと等により、前年度末比23億38百万円増加し1,836億25百万円となりました。

有価証券につきましては、株式の売却等により、前年度末比32億40百万円減少し594億92百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、貸出金の増加及び預金の減少等により48億75百万円のマイナスとなりました。（前年度比122億83百万円減少）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却等により15億12百万円のプラスとなりました。（前年度比12億80百万円増加）

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により1億31百万円のマイナスとなりました。（前年度比2百万円増加）

これらの結果、現金及び現金同等物の当事業年度末残高は、前年度末比34億95百万円減少し135億40百万円となりました。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が多岐に渡り、現時点では適正かつ合理的な業績予想の算定が困難なことから未定としております。今後、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当行は、銀行業としての公共性に鑑み、長期にわたっての健全経営に努めると共に、配当につきましては安定的な配当を継続しております。当期末の配当金は、普通配当3円に創業70周年記念配当1円を加え、1株当たり4円とさせていただきます予定です。これにより、2019年度の配当金は中間配当金の3円と合わせ年間7円となります。

2020年度の配当につきましては、現時点では未定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行は、財務諸表の期間比較可能性及び銀行間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応してまいります。

3. 財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)	増減
資産の部			
現金預け金	17,035	13,540	△ 3,495
現金	2,690	3,464	774
預け金	14,344	10,076	△ 4,268
有価証券	62,732	59,492	△ 3,240
国債	4,965	4,901	△ 64
地方債	7,722	7,633	△ 89
社債	26,131	25,694	△ 437
株式	8,139	5,885	△ 2,254
その他の証券	15,773	15,376	△ 397
貸出金	181,287	183,625	2,338
割引手形	1,055	806	△ 249
手形貸付	10,627	12,565	1,938
証書貸付	159,499	159,500	1
当座貸越	10,104	10,751	647
その他資産	892	570	△ 322
前払費用	14	23	9
未収収益	203	169	△ 34
その他の資産	674	377	△ 297
有形固定資産	2,722	2,477	△ 245
建物	561	493	△ 68
土地	1,891	1,710	△ 181
建設仮勘定	-	35	35
その他の有形固定資産	269	237	△ 32
無形固定資産	468	405	△ 63
ソフトウェア	435	394	△ 41
その他の無形固定資産	33	11	△ 22
繰延税金資産	-	86	86
支払承諾見返	784	745	△ 39
貸倒引当金	△ 3,108	△ 2,887	221
資産の部合計	262,813	258,056	△ 4,757
負債の部			
預金	230,416	229,313	△ 1,103
当座預金	1,894	1,812	△ 82
普通預金	98,117	102,978	4,861
貯蓄預金	546	527	△ 19
通知預金	226	184	△ 42
定期預金	127,485	121,772	△ 5,713
定期積金	1,455	1,477	22
その他の預金	691	558	△ 133
借入金	15,300	12,200	△ 3,100
借入金	15,300	12,200	△ 3,100
その他負債	947	1,621	674
未払法人税等	69	20	△ 49
未払費用	421	341	△ 80
前受収益	174	201	27
給付補てん備金	0	0	△ 0
資産除去債務	2	2	-
その他の負債	278	1,055	777
賞与引当金	79	53	△ 26
役員退職慰労引当金	68	79	11
睡眠預金払戻損失引当金	152	130	△ 22
繰延税金負債	390	-	△ 390
再評価に係る繰延税金負債	274	236	△ 38
支払承諾	784	745	△ 39
負債の部合計	248,414	244,380	△ 4,034

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)	増減
純資産の部			
資本金	2,679	2,679	-
資本剰余金	1,259	1,259	-
資本準備金	1,259	1,259	-
利益剰余金	8,024	8,430	406
利益準備金	867	894	27
その他利益剰余金	7,156	7,535	379
別途積立金	4,367	4,367	-
繰越利益剰余金	2,789	3,168	379
自己株式	△ 70	△ 71	△ 1
株主資本合計	11,892	12,297	405
その他有価証券評価差額金	1,959	881	△ 1,078
土地再評価差額金	547	496	△ 51
評価・換算差額等合計	2,506	1,377	△ 1,129
純資産の部合計	14,399	13,675	△ 724
負債及び純資産の部合計	262,813	258,056	△ 4,757

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	増減
経常収益	5,549	5,896	347
資金運用収益	4,534	4,754	220
貸出金利息	3,668	3,803	135
有価証券利息配当金	854	939	85
預け金利息	10	10	0
その他の受入利息	0	0	△ 0
役務取引等収益	701	617	△ 84
受入為替手数料	194	200	6
その他の役務収益	507	416	△ 91
その他業務収益	30	172	142
外国為替売買益	0	-	△ 0
国債等債券売却益	30	172	142
国債等債券償還益	0	0	0
その他経常収益	283	352	69
株式等売却益	187	173	△ 14
その他の経常収益	95	179	84
経常費用	5,145	5,798	653
資金調達費用	142	131	△ 11
預金利息	142	131	△ 11
役務取引等費用	683	712	29
支払為替手数料	28	29	1
その他の役務費用	654	683	29
その他業務費用	130	260	130
外国為替売買損	-	0	0
国債等債券売却損	129	258	129
国債等債券償還損	1	1	0
営業経費	3,633	3,604	△ 29
その他経常費用	556	1,089	533
貸倒引当金繰入額	244	303	59
株式等売却損	184	434	250
株式等償却	-	311	311
その他の経常費用	127	39	△ 88
経常利益	403	98	△ 305
特別利益	12	464	452
固定資産処分益	12	464	452
特別損失	79	45	△ 34
固定資産処分損	3	0	△ 3
減損損失	76	29	△ 47
固定資産圧縮損	-	16	16
税引前当期純利益	336	516	180
法人税、住民税及び事業税	131	59	△ 72
法人税等調整額	△ 52	△ 28	24
法人税等合計	79	30	△ 49
当期純利益	256	485	229

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	2,679	1,259	840	4,367	2,633	7,841
当期変動額						
利益準備金の積立			27		△27	—
剰余金の配当					△131	△131
当期純利益					256	256
自己株式の取得						
土地再評価差額金の取崩					57	57
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）						
当期変動額合計	—	—	27	—	155	182
当期末残高	2,679	1,259	867	4,367	2,789	8,024

（単位：百万円）

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△68	11,712	2,527	604	3,132	14,844
当期変動額						
利益準備金の積立		—				—
剰余金の配当		△131				△131
当期純利益		256				256
自己株式の取得	△2	△2				△2
土地再評価差額金の取崩		57				57
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）			△568	△57	△625	△625
当期変動額合計	△2	180	△568	△57	△625	△445
当期末残高	△70	11,892	1,959	547	2,506	14,399

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		
			別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	2,679	1,259	867	4,367	2,789	8,024
当期変動額						
利益準備金の積立			27		△27	—
剰余金の配当					△131	△131
当期純利益					485	485
自己株式の取得						
土地再評価差額金の取崩					51	51
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）						
当期変動額合計	—	—	27	—	378	405
当期末残高	2,679	1,259	894	4,367	3,168	8,430

（単位：百万円）

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△70	11,892	1,959	547	2,506	14,399
当期変動額						
利益準備金の積立		—				—
剰余金の配当		△131				△131
当期純利益		485				485
自己株式の取得	△0	△0				△0
土地再評価差額金の取崩		51				51
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）			△1,077	△51	△1,128	△1,128
当期変動額合計	△0	405	△1,077	△51	△1,128	△723
当期末残高	△71	12,297	881	496	1,377	13,675

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	336	516
減価償却費	163	226
有形固定資産圧縮損	-	16
減損損失	76	29
貸倒引当金の増減(△)	12	△ 221
賞与引当金の増減額(△は減少)	12	△ 25
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7	10
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	15	△ 22
資金運用収益	△ 4,534	△ 4,754
資金調達費用	142	131
有価証券関係損益(△)	98	660
為替差損益(△は益)	△ 0	0
固定資産処分損益(△は益)	△ 9	△ 464
貸出金の純増(△)減	2,897	△ 2,338
預金の純増減(△)	4,952	△ 1,103
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△ 912	△ 3,100
資金運用による収入	4,562	4,823
資金調達による支出	△ 100	△ 176
その他	△ 217	1,092
小計	7,504	△ 4,698
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△ 96	△ 176
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,408	△ 4,875
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△ 8,190	△ 10,429
有価証券の売却による収入	5,971	7,930
有価証券の償還による収入	2,803	3,512
資産除去債務の履行による支出	△ 1	-
有形固定資産の取得による支出	△ 107	△ 104
有形固定資産の売却による収入	77	647
無形固定資産の取得による支出	△ 319	△ 43
投資活動によるキャッシュ・フロー	232	1,512
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△ 2	△ 0
配当金の支払額	△ 131	△ 130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 133	△ 131
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,508	△ 3,494
現金及び現金同等物の期首残高	9,527	17,035
現金及び現金同等物の期末残高	17,035	13,540

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

1. 関連会社に関する事項

当行は関連会社がないため、「持分法損益等」の該当事項はありません。

2. 開示対象特別目的会社に関する事項

当行は開示対象特別目的会社がないため、「持分法損益等」の該当事項はありません。

(セグメント情報)

当行は、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

		前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	円	658.58	625.55
1株当たり当期純利益金額	円	11.75	22.22

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりです。

	前事業年度末 2019年3月31日	当事業年度末 2020年3月31日
純資産の部の合計額(百万円)	14,399	13,675
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	14,399	13,675
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	21,864	21,862

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりです。

		前事業年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	当事業年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額			
当期純利益	百万円	256	485
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る当期純利益	百万円	256	485
普通株式の期中平均株式数	千株	21,866	21,862

3. なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないので記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。